

第6学年 年間指導計画(家庭 全55時間)

学習の目標	
衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、家庭生活を大切にすることを心がけ、家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。	
学習の方法	
○ 家庭生活の大切さを意識して学習をすすめるため、自分の身の回りを見つめながら課題を明確にする。 ○ 調べたり、話し合ったり、実行したり、まとめたり、発表したりするなどの活動を通して体験的な学習をする。 ○ 家庭生活をよりよくする意欲を持ち、児童は身につけたことを日常生活に生かす取り組みを計画する。	
学習の評価	
次の4つの観点にそって、どれだけ実現できたかによって評価する。 1. 関心・意欲・態度 2. 創意工夫する力 3. 生活の技能 4. 家庭生活についての知識・理解 評価は、学習カード・発表・グループ活動・準備物・行動・ノート・ペーパーテストなどで行う。	
単元名	主な学習内容
1 くふうしよう朝の生活	
(1) 生活時間を見直そう	・1日の生活時間を調べ、見直す。
(2) 共に過ごす時間をつくろう	・家族と共に過ごす時間や朝の生活時間を工夫する。
(3) 朝食を考えよう	・栄養のバランスがとれた朝食のおかずを考える。 ・朝食のおかずづくりの計画を立て、必要な材料を準備する。 ・(フライパンを安全にを使って)朝食のおかずを調理する。
2 きれいにしよう クリーン大作戦	
(1) 身の回りのよごれを調べてみよう	・どんなところにどんなよごれがあるか調べる。
(2) そうじをしてきれいにしよう	・身近な場所のよごれに合ったそうじのしかたを考え、発表する。
(3) トライ! エコ生活	・ごみを減らし、資源を大切にすくらし方を考える。
3 暑い季節を快適に	
(1) すずしい住まい方をくふうしよう	・暑い季節を快適に過ごすための住まいや着方について話し合う。 ・すずしい住まい方を調べ、自分の家でできることを話し合う。
(2) すずしい着方をくふうしよう	・暑い季節を気持ちよく、健康に過ごすための衣服の着方を考える。 ・衣服のよごれの種類と清潔な整え方を調べる。
(3) 洗たくをしてみよう	・洗たくのしかたを調べて、洗たくをする。
4 生活を楽しくしよう ソーイング	
(1) つくりたいものを考え、計画しよう	・布を使って生活が楽しくなる物を考え、計画を立てる。
(2) くふうしてつくろう	・製作計画を確認し、工夫して製作する。
(3) 楽しく使おう	・製作をふり返り、工夫したことや使ってみての感想などを話し合う。
5 くふうしよう 楽しい食事	
(1) バランスのよいこんだてを考えよう	・(ごはんのみそ汁を中心に)1食分の献立を考える。 ・立てた献立の栄養のバランスを確かめる。
(2) 身近な食品でおかずをつくろう	・身近な食品を組み合わせて、計画を立て、おかずをつくる。
(3) 家族と楽しく食事をしよう	・家族と楽しく食事ができるよう考える。
6 考えよう これからの生活	
(1) わたしたちの生活と環境	・(教科書の図を見ながら)身近な生活の環境について、気がついたことを話し合う。
(2) 感謝の気持ちを伝えよう	・身近な人びとへ感謝の気持ちを伝える方法を考え、実践する。
(3) 人びとや環境とのかかわり	・人びとや環境とのかかわりで、自分にできることを考え、よりよい生活をしようと、実践する。
☆成長したわたしたち	・2年間の学習をふり返り、生活の中でできるようになったこと、工夫していること、また、これらを生かして今後どうしていきたいかなどを発表する。